

# まほろん

通信

2025  
春  
VOL.95号



- ・まほろん2025年度スケジュール
- ・レポート 実技講座「縄文土器づくり」
- ・学芸員のひとりごと「発掘調査の大発見」
- ・まほろん収蔵資料紹介  
国指定重要文化財「法正尻遺跡」

写真:実技講座「縄文土器づくり」での作業風景です。  
また本誌3ページでは実技講座での活動の記事が掲載されています。



公式Instagram



公式YouTube

# まほろん 2025 年度

## スケジュール

2025 年度の行事をご案内します。事前申込が必要な場合がありますので  
詳しくはお問合せいただくか当館ホームページをご確認ください。

	イベント・特別体験	実技講座・まほろん森の塾	講演会等	企画展
4月	●4月26日(土)～5月6日(火・振休) 	●4月以降 「まほろん森の塾」募集 ●随時受付 web配信 「おうちでできる土器づくり」	●小学4年生～中学生を対象とした通年型の体験学習です。4月以降に募集し、6月から12月の間に5回活動する予定です。	●4月1日(火)～5月6日(火・振休) 「復興祈念展 -人びとのいとなみの継承-」(後期)
5月		受付・焼成のための持込・お引き取りの計3回ご来館いただく必要があります。		
6月		●第1回まほろん森の塾 ●6月7日(土)・28日(土) ガラス玉づくり	●6月14日(土) 第1回館長講演会	
7月	●7月中旬～8月中旬 夏休み特別体験 	●第2回まほろん森の塾	●7月26日(土) きみも考古学者1	●6月14日(土)～9月23日(火・祝) 「U-15の考古学 -発掘調査で何がわかる?ー」
8月		●8月2日(土)・3日(日) U15実技講座 「土器をつくろう」、「土偶をつくろう」	●8月6日(水) きみも考古学者2 ●8月23日(土) 第2回館長講演会	
9月			●9月21日(日) 第3回館長講演会	
10月		●第3回まほろん森の塾 ●10月19日(日) 「大堀相馬焼体験①」		
11月	●11月1日(土)・2日(日) 「まほろん感謝デー」	●第4回まほろん森の塾 ●11月29日(土) 「編み組み体験」	●11月15日(土) 企画展 新収蔵資料展(仮) 関連講演会1	●10月25日(土)～12月14日(日) 「新収蔵資料展(仮)」
12月	日頃のご愛顧に感謝して、2日間だけ特別な体験メニューをご用意します。	●第5回まほろん森の塾 ●12月14日(日) 「大堀相馬焼体験②」	●12月7日(日) 第4回館長講演会 ●12月13日(土) 企画展 新収蔵資料展(仮) 関連講演会2	
1月		2024年度の作品	●1月24日(土) 企画展 ふくしまの縄文・弥生時代 関連講演会1	
2月	大人気の勾玉づくりや 火あこしの他、月替わりで体験メニューをご用意しております。 最新の情報は館内掲示やホームページでご確認ください。	●1月31日(土)～2月6日(金) 「縄文土器づくり」  本物の土器をよく観察して、本格的な縄文土器をつくります。	●2月21日(土) 第5回館長講演会	●1月24日(土)～3月15日(日) 「ふくしまの縄文・弥生時代 -只見川流域の遺跡-」(前期)
3月		●3月20日(金・祝) 「縄文土器づくり：野焼き」	●3月14日(土) 企画展 ふくしまの縄文・弥生時代 関連講演会2	(後期) 4月4日(土)～5月10日(日)

※日程等、変更になる場合があります。



# 国指定重要文化財 法正尻遺跡

国指定重要文化財 法正尻遺跡の遺物を展示している  
「国指定重要文化財コーナー」について紹介します。

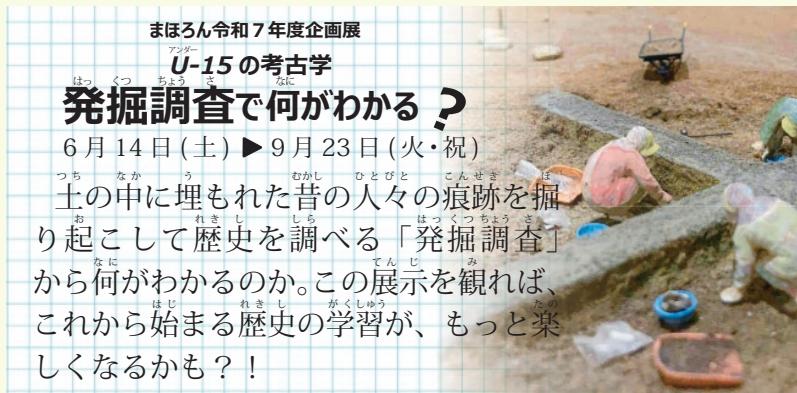
文：茂木 琢馬（学芸員）



法正尻遺跡は、福島県耶麻郡磐梯町と猪苗代町にまたがって所在する縄文時代中期を主体とした遺跡です。この遺跡は、磐越自動車道の建設に伴い、昭和63年から平成元年までの2ヶ年にわたって発掘調査が行われました。調査の結果、完全な形の縄文土器のほか、土偶などの土製品、ヒスイ製の大珠などの石製品、石器など約26万点が出土しており、その内855点が国の重要文化財に指定されています。

まほろんでは常設展示室に「国指定重要文化財コーナー」を設けて、この法正尻遺跡から出土した重要文化財の遺物を展示しています。数ヶ月に1回展示替えをしており、令和7年度4月から7月初めまでは右の写真的縄文土器を展示する予定です。

この土器は住居跡から見つかった高さ33.5cmの深鉢で縄文時代中期初めごろ（約5400年前）のものです。特徴の1つにヘビの装飾を有していることが挙げられます。縄文時代には人物や動物の装飾が施された土器が見られることがあります。この土器の口縁部を見てみると三角形状の突起が確認できます。これがヘビの頭を表現していると考えられています。その他にも胴部に描かれた三角形、丸形の文様や勾玉のような形をした模様などバラエティに富んだ装飾が見られる土器です。重要文化財を間近で見られる貴重な展示でもあるので、ぜひ直接足を運んでご覧いただければと思います。



ヘビに見える... ↓



写真1 法正尻遺跡出土 縄文土器（部分）



写真2 法正尻遺跡出土 縄文土器（全体）

注目ポイント

## ヘビの装飾

- Q1. ヘビは何匹いるかな?  
Q2. どんな様子を表現しているだろう？

答えはまほろんの  
展示室にあるよ！  
さがしに来てね。



写真3 上からのぞいたようす



写真4 法正尻遺跡 国重要文化財コーナー

## 編集後記

まほろんでは昨年度に引き続き、4/1から浜通りを舞台にした復興祈念展（後期展）が始まりました。今年のまほろんの企画展は福島県内の中央通り、浜通り、そして会津と県内の各地域を網羅する予定です。展示で旅する、むかしむかしの福島県をお楽しみください。



まほろん  
通信  
vol. 95

令和7年4月16日発行

開館時間 9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日 月曜日（4/28、5/5、7/21を除く）、  
4/30、5/7、7/22

入館料 無料（体験学習によっては、材料費が必要な場合があります。）

 **まほろん**  
福島県文化財センター・白河館

〒 961-0835

福島県白河市白坂一里段 86

☎ 0248-21-0700

Fax 0248-21-1075

ホームページ [まほろん](#) 検索



HP

MAP